



校長だより



日中丸



第 15 号
H30. 10. 1

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

「島民体育祭」練習

9月中旬から、「島民体育祭」に向けての練習が始まりました。中学校は、全校生徒を紅白の2つの団に分けて対抗戦の形で競い合います。練習については、全校で行ったり小学校と合同で行ったりしています。団長を中心に、優勝目指して取り組んでいます。あわせて、日頃の学習の成果を披露できるようがんばっています。



田中先生研究授業 9.25(火)

英語の授業研究を行いました。「身近な人について友達に紹介しよう」のめあてのもと、「He plays volleyball. He wants new shoes.」などと、英文を書いたり声に出したりしました。田中先生は、半分以上英語で授業を進めています。英語での指示を聞いて、活動に取り組む生徒の姿に関心させられました。これも、小学校での外国語活動の積み重ねがあつてのことです。



後期生徒会役員選挙 9.28(金)

後期生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。立会演説会では、立候補者それぞれが公約を語り、自分への投票を呼びかけました。先大見笑のあいさつや楽しい学校づくりの実現を訴えました。自ら意欲的に生徒会活動に取り組もうという気持ちが表れ、たのもしく感じました。それぞれの想いが実現されることを期待します。



朝会より 10.1(月)

生徒発表（10月のテーマ：最近感謝したことについて）

井戸田大堅さん（1年）

僕が最近感謝したいことは、動物の命です。なぜ動物の命に感謝したいのかというと、最近、ユーチューブでヘビが生きたヒヨコを食べるという動画を見て、これが自然の摂理かと思ったからです。僕は、将来、動物を料理するなどの仕事には就きたくないと思っています。なぜなら、生々しいものが苦手で、動物の命を自分の手で奪うことはできないからです。だから、絶対と言っていいほど、動物を料理する仕事には就きたくないです。しかし、この仕事をしている人がいないと、僕たちは食べ物を食べることができないので、この仕事をしている人にも感謝したいです。最後になりますが、僕は給食をつくらっている人と動物の命にしっかりと感謝して生きていきたいです。

校長の話

こんな話をしました。

いよいよ明日は、「島民体育祭」です。体育祭というのは、これまでの練習や授業の成果を披露する場だと思います。行進やラジオ体操の練習に取り組んできましたね。リレーのバトンパスの練習にも取り組んできましたね。指先など細部にわたるまできびきびとした動きをしてほしい。スムーズなバトンパスを見せてほしい。そういった練習の成果を、ぜひ、島民のみなさんに披露したいですね。期待しています。もう一つ期待したいことがあります。それは、君たちの元気な姿、はつらつとした姿を見せてほしい。島民のみなさんは、いつも、「子は島の宝」と言われます。君たちの元気で、はつらつとした姿が、島民のみなさんを元気にします。そして、日間賀島を元気にします。「島の元気は、日中から」です。がんばりましょう。